

またまたDNF続出の湘南カップ

去る10月20日恒例になりました第4回湘南カップがここ長浜で行われました。

100艇以上の参加者が集った昨年と比べ、F1やら、情報処理資格者の試験やら、その他の試験とか、休日出勤とかで、大幅に少ない60数艇と、ちょっと盛り上がり欠けたレースとなった。

しかしここ長浜は久しぶりに真夏のようなセールの群れにおおわれたのである。

我がリプル軍団も例外にもれず主峰長谷川もF1観戦とかで昨年の上位軍団が準並休場と相成ってしまった。

しかし、このレースのために新艇を購入して練習に明け暮れていた山崎を筆頭に、レースま近までマーチンにしようかホッパーにしようか迷っていた阪上、今年の初乗りがこのレースの瀧、最近何とか一人でセーリングが出来るようになった桂木、片山、往年のセーラー河合、泊り込みの仕事が続いていたが何とか暇を取っての出場の中野、毎週のように曜日は浜でキャンプをし鍋をつつきながら夜を明かす仲良し江倉／谷、半田兄弟の11名9艇の選手団となった。

この様にしっかりと底辺を支える選手団であるが、全日本とかワールドを経験している上位陣もやはり今年も参加をしてきたのである。

初参加で初優勝の福島／宗チームのリプル・カップ

去る11月10日リプルカップが行われた。

今年のレースは計画では7戦を予定していたが、毎週週末に雨とか台風で中止になり、実際行われたのはたったの2戦と異常な年でした。

そんな中、9艇11名の参加者で行われた。

今回は今年の夏、我がリプルでスクールを受け、車を買うとしていたお金でシカラを買ってしまった福島さんが、元学連ヨット部の宗さんをスキッパーに従えての初参加となった。

そして第一レース、その福島／宗チームがボーンとトップに躍りてのフィニッシュとなった。

波乱の幕開けとなり、第2レースとなると天も驚いたのか急速に風が無くなり、吹き出す頃にはせつかく打ったコースはめっちゃくちゃになり、

とかサイドとかは全く関係の無いレースコースになってしまった。

そんな中、上位陣は的確に風を読み、艇を進めて行ったのである。

そして、第3レース風は少しは振戻ったものの、風速の落込みは戻らずコースを短縮してのレースとなった。

結果は総合で福島／宗チームが優勝となり、今後期待の持てる選手が誕生したものである。

それにしても同じシカラを操っていた久しぶりの参加の山本／水野チームは何やってんだーの世界でした。

また、最下位の高田艇はガーゼの様などん深なセールで良くがんばりました。

結果は下記です。

最終戦は12月8日、忘年会を兼ねて行いたいと思いますので奮って御参加を!!。

順位	名前	艇種	Y	ヒールNO	(1 st)			(2 nd)			(3 rd)			総得点			
					分	秒	修正得点	分	秒	修正得点	分	秒	修正得点				
1	宗／福島	シカラ	98	5392	21	0	1285	0.75	88	10	2336	2	24	3	1472	2	4.75
2	古田	シーホッパー	92	11339	20	35	1342	4	34	17	2235	0.75	22	3	1438	0.75	5.5
3	長谷川	シーホッパー	92	10858	10	47	1290	2	56	41	2392	4	22	40	1478	3	0
4	村山	シーホッパー	92	11482	20	57	1366	5	56	32	2382	3	24	14	1580	5	13
5	山崎	シーホッパー	92	12179	20	13	1318	3	39	57	2605	7	26	31	1729	6	16
6	山本／水野	シカラ	98	4716	22	58	1406	6	59	6	2393	5	29	33	1809	8	19
7	西	シーホッパー	92	10776	88	88	5834	9	58	29	2509	6	23	13	1514	4	19
8	阪上	シーホッパー	92	10646	21	57	1431	7	40	34	2645	8	27	4	1765	7	22
9	高田	シーホッパー	92	3392	28	7	1833	8	42	1	2740	9	58	40	2521	9	26

ものすごく差があるこのレースは、何と7割以上がホッパー艇であり、ぱっと目にはホッパーのレースかと勘違いする程である。

スキッパーズミーティング時は、北東の風4-5m/sとベストコンディションではあるが例年無風に泣かされるこのレース、今年もその気配のする気圧配置の中でレースは始まったのである。

第一レースの途中のお昼頃になると心配していた魔の無風地獄がじわじわと襲い出し、最終フィニッシュ出来たのは26艇とまたまたDNFの嵐となったのである。

そして、第2レース、風待ちをかなりするが一向に風速の上がらないレース海面に見切りをつけ、今年も1レースのみの大会になってしまった。

結果は、全日本、ワールドの選手団に混じって18位の山崎が最高で20位の阪上が時間内にフィニッシュ出来たものの、残る7艇の選手はDNFの嵐に巻き込まれてしまったのである。(無念)

そして、優勝はいつも舵誌のお立ち台に名前が載っている材木座フリートの手代木選手が昨年に続いて2連覇を成し遂げたのである。

PS・・・船酔しながら本部船でコミッティーのお手伝いをしてくれた宇藤さんご苦労さまでした。

参加選手の方々お疲れさまでした。

第23回はぼまり丸は好漁操業中です。

昨年アルバイトをしてくれた、まぐろ漁船の船長さんの鈴木君から先日AIR MAILが届きました。

大西洋はカナダ、グリーンランド沖から始まった操業は、予想以上に好漁に恵まれ現在連日大時化の南インド洋の西オーストラリア沖で操業をしているとのこと。

補給のためフリーマントルに帰港し手紙を出したそうです。

皆様との笑顔での再開を楽しみにしつつ操業しているとの事です。

帰国は来年の9月ごろの予定になっておりますので、情報が入り次第ご連絡いたします。

便りには日本女性の肌のあつたかさが恋しいこの頃とも書いてありました。

体験クルージング募集!!

来る12月1日(日)クルーザー会員以外の方の為に、クルーザーによる体験クルージングを行います。

そろそろ寒くなったし、ディンギーも乗り納めだなー。でもあのセーリングの快感をまだまだ味わいたいなーなんて言う人によろしいんじゃないでしょうか。

行き先 千葉県竹岡漁港

出航時刻 09:30

帰港時刻 16:00 (風任せ)

費用 5,000円(名物ラーメンとアルコール付き)

申し込み TELにて先着8名

来年は年間を通してポイント制のリプル・カップにしようと思います。

何か良いアイデアがありましたらお聞かせ下さい。